

			川崎北高等学校（3 学年）休業期間中の学びについて （5 月18日～5 月22日）			
形態	教科	科目名	単元（題材）	学習の目標	課題等	評価方法・評価基準
必修	国語	現代文 B	小説 「こころ」	近代文学の名作を味わい、場面の推移や登場人物の心理の移り変わりを読み取る。	（新規） 「こころ」の導入と40節の動画を視聴し、40節後半の最後に示される課題の答えをノート、ルーズリーフ等を書く。	○授業動画の視聴、課題の答えの内容 （授業再開後に提出） 【評価基準】 導入部分と40節の文章・動画内容を踏まえて、必要な語句を用いて説明できている。
		古典 A（文型）	竹取物語「かぐや姫の	・古典に用いられている語句の意味・用法及び文の構造を理解すること。 ・古典の内容や表現の特色を理解して読み味わい、作品の価値について考察すること。 ・古典を読んで、我が国の文化の特質や我が国の文化と中国の文化との関係について理解を深めること。	（継続） 4 月 2 0 日に送信済みプリント	○授業動画の視聴、ワークシート （授業再開後に提出） 【評価基準】 ・古文に親しみをもち、話の面白さを理解している。 ・語句の意味・用言の活用・助動詞の用法が理解できている。 ・添付資料をよく見て、プリントの作成、訳ができている。
	地理歴史	日本史 B（文型）	大日本帝国の形成 章末問題 一問一答問題	我が国の歴史の展開を、最新の学問成果や世界的視野に立って総合的に考察し、我が国の文化と伝統の特色についての認識を深めることによって、歴史的思考力を培い、国民としての自覚と国際社会に主体的に生きる日本人としての資質を養う。	（継続） 5 月13日配信課題 （新規） 5 月18日配信課題	○提出物によって評価します。 （提出日：次の授業日） 【評価基準】 a：明治時代の日本と国際関係について関心があり、学が意欲がある。 b：史料・資料を活用して学習している。
		日本史 A（理型）	近代への胎動 明治維新	わが国の近代・現代の歴史の展開を、様々な史料・資料に基づき、地理的条件や世界の歴史とも関連づけて考察することにより、歴史的なものの見方や考え方、歴史事象について公正に判断する思考力を身につけることを目標とする。 さらに、現代社会が抱えている諸課題に注目し、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養うことも目指す。	（継続） 先週までの課題 （新規） 5 月18日配信課題	【評価方法】 提出物によって評価します。 【評価基準】 開国から明治新政府成立の過程に関心をもち、その概要について理解し、知識を身につけて表現している。
	理科	物理（理型）	平面運動 剛体のつりあい	物理的な事象・現象に対する関心や探究心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、物理学的に探究する能力と態度を育てるとともに、物理学の基本的な概念や原理、法則を理解し、科学的な自然観を育成する。	（継続） 4月6日～5月11日の配信課題 （新規） 5 月18日配信課題	【評価方法】 提出物によって評価します。 提出日は、最初の登校日です。 【評価基準】 平面運動、放物運動、剛体にはたらく力について理解し、知識を得ている。
		生物（理型）	細胞と分子	1. 基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。 2. 日常生活や社会との関連を回りながら、生物や生物現象への関心を高める。 3. 生物学的に探究する能力と態度を育てる。	<新規> 5月15日配信課題	○提出物によって評価します。 （提出日：最初の授業） 【評価基準】 細胞の微細構造と生体物質について理解し知識を得ている。
	保健体育	体育	体育理論	○豊かなスポーツライフの設計の仕方について理解できるようにする	<新規> 体育理論プリント 2. ライフスタイルに応じたスポーツ	○提出された「体育理論プリント」の解答や記述の内容から、「関心・意欲・態度」「思考・判断」「知識・理解」の観点で評価する。 【評価基準】 ・学習課題に関心をもち、積極的に課題に取り組み、提出している。（関心・意欲・態度） ・学習課題について、具体的な例を挙げ検討したり、生涯スポーツへのかわり方について、自己の考えをまとめることができる。（思考・判断） ・豊かなスポーツライフの設計の仕方について、理解している。（知識・理解）
	外国語	コミュニケーション英語Ⅲ	Skil5の問題とデータベースの問題	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解する能力を伸ばし、自分の意見を根拠に基づいて発信できる素地を養う。	<新規> ①クラスルームで配信されるSkil 5の問題を解き、赤ペンを使用し答え合わせと直しをする。 ②データベース（単語集）の問題番号549～682の単語を学習し、配信される問題に答え、赤ペンを使用し答え合わせと直しをする。 〈提出方法と期限〉 5月24日（日）までに、解答の写真を撮り、Classroom上で提出する。 なお、提出の指示に従い、間違えの無いように提出すること。	○課題の提出 <評価基準> ・コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。 ・英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。 ・英語で話したり、書いたりして、情報や考えなどを簡単に、また正確に伝えている。 ・英語やその運用についての知識を身につけているとともに、言語の背景にある文化などを理解している。
		英語表現Ⅱ	副教材 『フレーム自由英作文』 Unit 7 身近な話題について意見を書こう	既習の基礎的な文法事項などを踏まえて、日常的な話題について聞いたことや読んだことを表現し、情報や自分の考えなどを英語で話したり書いたりして伝える発展的な能力を養うとともに、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。	（新規） Unit 7のTRY 2B、TRY 3のお題について、英作文を書く。 〈提出方法と期限〉 5月24日（日）までに、解答の写真を撮り、Classroom上で提出する。 なお、提出の指示に従い、間違えの無いように提出すること。	○課題の提出 <評価基準> ・与えられた話題について、自分の考えなどについて書くことができている。 ・聞いたり読んだりしたこと、学んだり経験したことに基づき、情報や自分の考えなどをまとめ、読み手にわかりやすいパラグラフライティングできている。
	家庭	家庭総合	衣生活をみつめよう	人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的にとらえ、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会とのかわりについて理解する。生活に必要な知識と技術を習得させ、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する能力と実践的な態度を育てる。	（新規） 授業ワークシート「着ごこちのよい被服①（№2）」	○ワークシートの提出 【評価基準】 被服材料の種類、性能、性能向上のための各種加工法を知る。
	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	自己理解と進路選択	自己の興味・関心、特徴・適性を考え、将来展望をもとに進路の意思決定をする。	（継続）志望理由書を完成させる（未提出者）	○提出物によって評価します。 （提出日：最初の登校日） 【評価基準】 表記の正確性・文章の構成力・主張の説得力を評価基準とする。
		国語表現	小論文・レポート入門	文章を書く上で、適切かつ効果的に表現する能力を育成し、さらに伝える力を高めるための表現力を養う。	（継続） 国語表現（改訂版）基礎練習ノート ①6ページ～43ページの問題を解く ②国語表現 課題解答を見て6ページ～43ページの答え合わせをする。 （新規） ①46ページ～47ページの問題を解く	○テキストの提出 （授業再開後に提出） 【評価基準】 ・文章の要旨をつかむための方法を理解する。 ・資料の特徴をつかんで自分の意見を書く。 ・詳しく具体的に書く。

選択Ⅱ（群）	国語	現代文総合	小説 随筆	現代の様々な文章の読み取りと鑑賞を通して、言葉や文章のルールを学び、読解のための基礎力を身につけるとともに、現代の諸問題に対するものの見方を理解する力を養う。	（新規） テキスト「セオラム 現代文2」p18～p21	○授業再開後のテキストの提出およびテスト 【評価規準】・描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み味わい、ものの見方、感じ方を広げたり深める。 ・文章の要旨をつかんだ上で段落構成の関係を理解する。
		古文総合	⑥筆業を惜む僧正	古文の様々な文章を読めるようにする。多様な古典的文章に触れることによって、我が国の文化と伝統に対する関心を深め、生涯にわたって古典に親しむ態度を育てる。	（新規）⑥「筆業を惜む僧正」の問題を解き、答え合わせをする。	コメントと提出物により評価する。後日小テスト実施予定。【評価規準】・問題にしっかり取り組んでいる。・登場人物が把握できている。・基本単語が理解できている。・「つ」「ぬ」「たり」「り」が理解できている。
	地理歴史	発展世界史	イッの分裂(前回に同	冷戦下のドイツについて理解を深める	（継続） 4月27日配信課題 （新規） 5月11日配信課題をそのまま使い 近日ライブ型授業を再度行う予定	○提出物と授業再開後のテストによって評価します。 （提出日：次の授業） 【評価規準】 ・冷戦下のドイツの様子について理解し、知識を得ている。
		応用日本史	農耕社会の形成と大陸	原始・古代・中世の学習を中心に、授業を展開する。様々な史料・資料を活用することにより、歴史の流れをつかみ、歴史的なものの見方や考え、さらに歴史事象について公正に判断する思考力を身につけることを目標とする。	（継続） 4月30日配信課題 （新規） 5月13日配信課題	○提出物によって評価します。 （提出日：次の登校日） 【評価規準】 ・弥生時代に小国家の形成がはじまり、古墳時代に大和王権による統一が進み、大陸文化の摂取も進んだことを理解している。
	公民	政治・経済	現代の政治	○広い視野に立って、民主主義の本質に関する理解を深め、現代における政治・経済・国際関係などを客観的に理解する。 ○諸課題について主体的に考察し、公正な判断力を養い、主権者として必要な能力と態度を身に付ける。	（新規） 授業プリント⑥（演習問題①）	○提出物によって評価します。 （提出日：次の登校日） 【評価規準】 ・現代の政治に関する情報を収集し、有用な情報を選択・活用して、現代社会の諸課題を追及する方法を身に付けている。 ・現代の政治を理解し、その知識を身に付けている。
	数学	数学Ⅲ	複素数平面	○複素数を複素数平面上に図示したり、平面図形の性質を調べる際に用いたりすることができる。	<新規> ○授業プリント ○3 TRIALの該当部分を演習し、○付けて提出。	○提出物によって評価します。 （提出日：次の登校日） 【評価規準】 ・複素数平面に関心を持つとともに、それらを事象の考察に積極的に活用して数学的根拠に基づいて判断しようとする。
		発展数学	2次関数	○数学的な性質の美しさに興味・関心をもつとともに、それらの性質を活用しようとする。	<新規> ○問題集シニアの該当部分を演習し、○付けて提出。	○提出物によって評価します。 （提出日：次の登校日） 【評価規準】 ・既習内容を活用して数学的な課題を解決しようとする。
		数学探求	ベクトル	○ベクトルの考え方に関心を持つとともに、その良さを理解し、事象の考察にそれらを用いようとする。	<新規> ○問題集リンクの該当部分を演習し、○付けて提出。	○提出物によって評価します。 （提出日：次の登校日） 【評価規準】 ・既習内容を活用して数学的な課題を解決しようとする。
		実用数学	集合・2次関数	○集合・関数について興味を持ち考察することができる。	○問題集フォーミュラノートの該当部分を演習し、○付けて提出。	○提出物によって評価します。 （提出日：次の登校日） 【評価規準】 ・既習内容を活用して数学的な課題を解決しようとする。
	理科	生物	細胞と分子	1. 基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。 2. 日常生活や社会との関連を図りながら、生物や生物現象への関心を高める。 3. 生物学的に探究する能力と態度を育てる。	<新規> 5月15日配信課題	○提出物によって評価します。 （提出日：最初の授業） 【評価規準】細胞の微細構造と生体物質について理解し知識を得ている。
		化学研究	有機化合物の特徴と構造	○アルカン、アルケン、アルキンのそれぞれの性質が構造に関連していることを理解し、異性体についても論理的に考察することができる。	【継続】Classroom Meetによる授業と、それに類する課題を行う。提出もClassroomを通して行う。	○Classroomにおける小テストや提出物の状況から評価する。 【評価規準】アルカン、アルケン、アルキンの性質と構造を理解し、異性体について論理的に考察できている。
		物理研究	波の伝わり方	物理的な事象・現象に対する関心や探究心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、物理学的に探究する能力と態度を育てるとともに、物理学の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な自然観を育成する。	（継続） 4月6日～5月11日の配信課題 （新規） 5月18日配信課題	【評価方法】 提出物によって評価します。 提出日は、最初の登校日です。 【評価規準】 縦波と横波の違い、波の重ね合わせの原理、波の干渉について理解し、知識を得ている。
		生物研究	生物の特徴	1. 基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。 2. 日常生活や社会との関連を図りながら、生物や生物現象への関心を高める。 3. 生物学的に探究する能力と態度を育てる。	<新規> 5月15日配信課題	○提出物によって評価します。 （提出日：最初の授業） 【評価規準】遺伝子とその働きについて理解し知識を得ている。
	保健体育	スポーツⅡ	ゴール型球技とネット型球技の理論と実践	① 球技の専門的な理解と高度な技能の習得を目指す。 ② 球技の楽しさや喜びを深く味わうとともに、専門的な技術や戦術、作戦を習得し、相手やチームに応じた攻防を展開できるようにする。 ③ 自己やチームに適した目標や課題を適切に設定して練習に取り組み、その課題を解決できるようにする。	<継続> 4月6日配布の「スポーツⅡ 事前アンケート」 必要事項記入の上提出 【提出日】 次の登校日	アンケートシートの記載内容（特に授業への抱負）によって評価 【評価規準】 ・授業に対して関心を持ち、積極的に取り組もうとしている。 ・自分の進路とスポーツとの関わりについて、具体的な展望を持っている。

	芸術	音楽Ⅲ	ソルフェージュ 創作	音楽ⅠⅡでの学習を踏まえて、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に着け創造的、的確に表現する。	〈継続〉アンケート・コードネーム課題 ※提出は次回登校日 〈新規〉ソルフェージュMUSIC NOTEより配信。データに合わせて練習すること。5/22までに音声ファイル提出。・「つどい」より1曲選んでコードネームに構成音を書き込む→5/22までに画像を提出	・アンケート・コードネーム課題はプリント提出。「つどい」から1曲選んでコード（和音）をつける課題の提出方法は科目のクラスルームを通じて連絡。 いずれも内容により評価。 ・ソルフェージュは配信データを使い練習し、完成したら音声データを送信する。確認ののち、次の課題を配信する。完成した課題の数・内容で評価。
		美術Ⅲ	A表現 絵画 ウォールアートを作ろう	美術Ⅱの学習を基礎として、更に芸術的な感性を高め、個性豊かな表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。	〈新規〉トイレットペーパーの芯で、ウォールアートを作る。（5月11日配信課題） 〈提出方法と期限〉ワークシートは5月18日までにClass Roomに提出。完成した作品は登校した日に提出。	アイデアスケッチと作品の両方を評価します。
		音楽表現	ソルフェージュ キーボード	創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に着け創造的、的確に表現する。 楽器の技術を身に着け、創造的に表現する。	〈継続〉アンケートのプリント・キーボード練習課題※自宅に鍵盤がない場合はクラスルームを通じて相談すること。条件を満たせば貸し出し可。（新規）ソルフェージュMUSIC NOTEより配信。で、他に合わせて練習すること。5/22までに音声ファイル提出。	・アンケートはプリント提出。 ・ソルフェージュは配信データを使い練習し、完成したら音声データを送信する。確認ののち、次の課題を配信する。完成した課題の数・内容で評価。
		美術表現	A表現 彫刻 面を作る お	個々の学習体験や将来の進路希望等に基づき個別に設定した課題に応じた主体的な美術活動の体験を通して、個性豊かで創造的な美術の能力と生涯にわたり美術を愛好し美を追求する心情を育てるとともに、美術文化を尊重する態度を養う。	〈新規〉自分で考案したキャラクターのお面を作る。後日、グループでそれらのキャラクターを元にした紙芝居を制作し、発表する。 〈提出方法と期限〉登校した日に提出。登校できないようであれば写真を撮ってClass Roomに提出。	アイデアスケッチと作品の両方を評価します。
	外国語	英語構文理解	テキスト 『SPRINT』 p. 20, 21 副教材 『SPRINT 提出ノート』	長文を読み、概要や要点を把握したり情報を整理したりする力を養う。	〈新規〉テキスト『SPRINT』p. 20 UNIT 5の長文を読み、p. 21にある1～5の問いに回答する。 〈提出方法と期限〉回答は副教材『SPRINT 提出ノート』p. 10 Readingへ記入する。提出は登校時に『提出ノート』を提出する。	○回答状況から評価する。 【評価規準】 ・概要や要点を把握できている ・情報の整理ができている。 ・新出語句について理解している。
		英語語法理解	副教材『Blossom3』 Unit4 (p.p.16～19)	説明文を読んで、概要や要点を把握したり情報を整理したりする力を養う。また、それをコミュニケーションに活かそうとする態度を育てる。	〈新規〉Unit 4の問題を解き、1週間後にClass Roomで配信される解答で答え合わせをして提出。 〈提出方法〉写真を撮ってClass Roomに提出。詳しくは語法理解クラスルームへ。	○ワークの提出 【評価規準】 ・説明文を読んで、概要や要点を把握したり、情報を整理したりすることができる。 ・英文を聞いて必要な情報を聞き取ることができる。 ・答え合わせをきちんとしている。
	家庭	子どもの発達と保育	乳幼児の発達の特徴	子どもの発達の特性や発達過程、保育などに関する知識と技術を習得させ、子どもの発達や子育て支援に寄与する能力と態度を育てる。	〈新規〉探案ワークシート「乳幼児期の発達の特徴」	○ワークシートの提出 【評価基準】 発達の過程で子どもができるようになることを、月齢や年齢に応じて挙げることができる。
		フードデザイン	調理実習	栄養・食品・調理・食品衛生などについて関心を持って意欲的に取り組み、実践の態度を身につけようとしている。 食生活について見直し、課題を発見してその解決を目指して思考を深め、適切に判断・工夫する能力を身につけている。 家族や自分の食生活を健康で安全に営むために必要な、基礎的・基本的な技術を身につけている。 家族や自分の食生活を充実向上させるために必要な栄養・食品・調理・食品衛生などの知識を身につけて理解している。	〈新規〉調理実習2、動画を見て、ホイール焼きとみそ汁を作る。感想をルーズリーフなどに書く。写真も撮っておく。	・提出物により評価します。 （評価規準）食品の取り扱い・調理法を理解し、調理実習に積極的に取り組んでいる。